

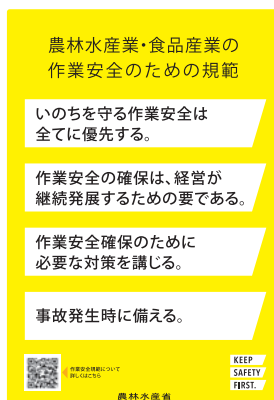
「作業安全規範」を活用して安全対策を見直しましょう

事故を減らすため、一人ひとりが日ごろの取組を見直す必要があります。
このため、水産庁では、「作業安全規範」を作成しました。

作業安全規範

共通規範

安全の確保に向けた基本的な姿勢などの4項目を定めています。



個別規範

6分野・24項目の安全取組を示しています。個別規範本体のほか、チェックシート、解説資料の3種類があります。



個別規範の概要

人、ルール・手順、資機材・設備等、作業環境、情報に関する対策のほか、事故発生時の備えについて定めています。



人的対応力の向上

安全対策の担当者の設置、研修・教育、安全意識の共有など



作業環境の整備

危険個所の特定や注意喚起、4S活動など



ルールや手順の順守

ルールを定めたり適切な手順を知り、守る



情報分析・活用

事故事例やヒヤリ・ハット事例を分析、活用



資機材、設備などの安全性確保

安全な資機材、設備を使い、適切な保守点検を行う



事故発生時の備え

補償や、速やかな救助、再発防止策の検討など

まずはここから取り組みましょう



年に1度、漁期の前などに、「個別規範チェックシート」でチェックをいましょう。



解説資料を読み、できるところから、新たな取組を取り入れましょう。

KEEP

SAFETY

FIRST.

漁業者の皆様へ

無くしましょう!漁業事故



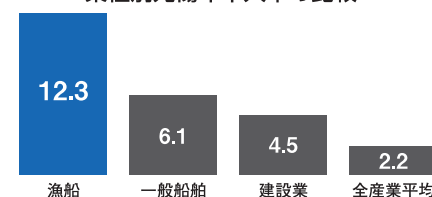
写真提供：一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン



漁業の死傷千人率は一般船舶の約2倍

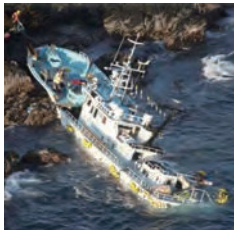
漁業の災害発生率は一般船舶の約2倍、全産業平均の約6倍であり、他の産業と比較しても高い水準にあります。^{※1}

業種別死傷年千人率の比較



事故発生時には廃業の可能性も

事故が発生した場合、家族や仲間にも影響が出たり、経営が立ち行かなくなる場合も多く発生しています。



※1 データ出所：国土交通省「船員災害疾病発生状況報告集計書」、2019年、厚生労働省「職場のあんぜんサイト」

※2 写真出所：海上保安庁「令和2年 海難の現況と対策」、一般社団法人全国漁業就業者確保育成センター 漁業カイゼン講習会資料

1 危険個所の把握、カイゼンをしよう

① 危険個所を把握する

- ☑ 船の上で、これまでに「ヒヤリ」「ハッ」とした場所や、滑った場所など軽微な事故につながった箇所を、リストアップしてみましょう。

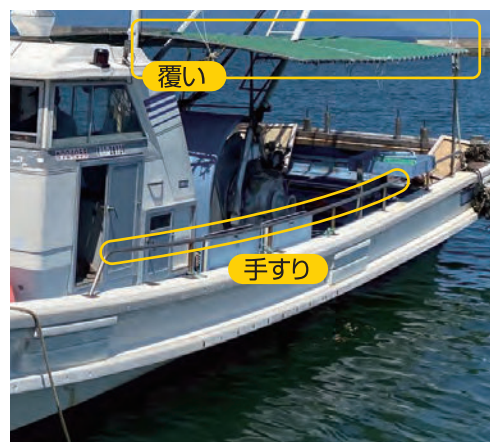
▼滑り止め塗料を塗布した例



② 改善できる箇所は改善を

- ☑ 滑り止め入りの塗料で塗ったり、トラマークを付ける、整理整頓をするなど、改善できる箇所は改善に取り組みましょう。

▼手すりや日よけ・雨よけの覆いを設置した例



③ 注意事項や作業手順の確認

- ☑ あらかじめ事故がおきやすいポイントの把握や漁業機器等の正しい作業手順の確認をしておきましょう。

▼ネットローラー・操船の安全作業ポイント例

❗ 網が絡まったら、まず回転停止!

❗ 必要以上にネットローラーに近づきすぎない



④ 掲示や警告表示で注意喚起

- ☑ 事故がおきやすいポイントに注意喚起や作業手順を示したステッカー等で警告表示したり、色分け塗装などで危険な部分が分かりやすい且つ作業しやすい環境にしましょう。また、乗組員間で情報共有しましょう。

❗ 他船を常時確認し、余裕をもって回避!

❗ 視界不良の際はレーダー等を活用し、十分に注意

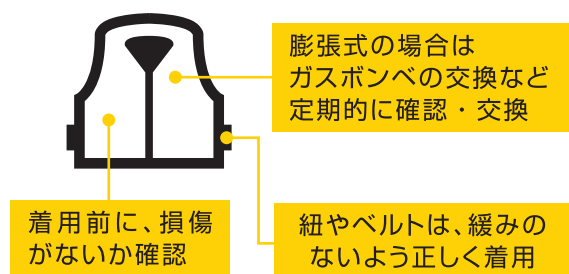


2 日頃からもしもの事態に備えよう

① 甲板上ではライフジャケットを必ず着用

- ☑ 甲板上では、ライフジャケットを必ず着用しましょう。
- ☑ ベルト、テープ、紐などはしっかりと締めて着用します。
- ☑ 着用していない人には、お互いに声掛けを。

▼正しく着用するための確認ポイント



② 機械等の更新時は、より安全なものを

- ☑ ネットローラーの緊急時停止装置や、AISを用いた衝突防止装置など、より安全な機械を導入しましょう。

▼ネットローラーの緊急停止レバーの設置例



3 研修などを活用しよう

① 安全研修に参加

- ☑ 自治体などが行う研修に積極的に参加しましょう。

▶ ☑ 漁業カイゼン講習会は、全国各地で無料で開催しています。また、動画が配信されており、各自で見えることも可能です。漁業カイゼン講習会を受講希望される方は、全国漁業就業者確保育成センターまで
TEL:03-6450-4666

ダウンロード
はこちらから



② 起きやすい事故をチェック

- ☑ 研修参加が難しい場合も、起きやすい事故をチェックして備えましょう。
- ☑ VRなどを使って事故を疑似体験することも効果的です。

▼農林水産省では、VR事故体験動画を作成・公開(無料)しています。



農林水産省 作業安全 VR

検索